

第12回学生生活調査結果に基づく全学支援・改善事項

平成26年5月31日現在

調査項目	支援・改善事項	対応状況(実施計画又は計画内容)
課外活動	◎課外活動施設の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・(坂本1)グラウンド内野整備 ・課外活動等共用施設(片淵)便所改修 ・(文教町2、片淵)体育館耐震改修(平成26年9月完成予定)
		<ul style="list-style-type: none"> ・掲示にてサークルセンター等の使用方法の注意喚起を行った ・学生支援課と学生と双方で協議し、サークルセンター等の使用、管理方法についての規定を検討している
		<ul style="list-style-type: none"> ・体育館(坂本1、坂本2、島原)天井落下防止対策(平成27年1月完成予定) ・補助体育館(文教2)天井落下防止対策
健康	◎一気呑みをしない、させない	<ul style="list-style-type: none"> ・学生向け掲示板に注意喚起ポスターを掲示した(教育) ・健康科学の講義で啓発を継続中 ・ポスターの掲示により啓発活動を推進した(歯) ・大学祭における緊急搬送事案を受け、サークル活動内での飲酒のあり方について指導を行うと同時に啓発パンフレットを掲示した(経済) ・全学の新生安全指導と並行して学部で独自に実施するオリエンテーションで啓発を行った(薬)
	未成年の飲酒禁止	
	禁煙活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断時の喫煙についてのアンケートを続けながら、禁煙外来の紹介等の禁煙対策を策定する ・ポスターの掲示により啓発活動を推進した(歯)
福利厚生施設	◎生協食堂の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・低価格のメニューを導入 ・朝食メニューの50%オフ ・歯学部食堂のメニュー数の拡大、品切れ対策 ・経済学部食堂の改修を実施、夜間主学生の食事対応 ・(片淵)福利厚生施設扶揺会館耐震改修 ・(坂本2)福利厚生施設空調改修 ・(文教町2)学生会館(食堂)増築(平成26年10月完成予定) ・片淵地区生協の座席数の増設

第12回学生生活調査結果に基づく全学支援・改善事項

平成26年5月31日現在

調査項目	支援・改善事項	対応状況(実施計画又は計画内容)
	<p>◎教育施設の改善、施設改善に伴う学生への周知</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル教育・学生支援棟新営 ・環境科学部実験室、附属図書館、美術技術教室、教育実践総合センター、図書館医学分館、医学ミュージアム、グビロラーニングセンター耐震改修 ・記念講堂男子便所、教育学部本館便所改修 ・(坂本2)保健学科通学用の屋外昇降塔2設置 ・歯学部本館改修(平成27年1月完成予定) ・(坂本1)講義実習室耐震改修(平成26年12月完成予定) ・記念講堂、良順会館天井落下防止対策(平成27年3月完成予定) ・全講義室等に無線LANを設置して、ネットワーク環境を充実 ・情報サービスをわかりやすくするため、ICT基盤センターのホームページを改善 ・平成25年度から歯学部本館の改修・耐震工事について、学生にも適宜周知を行った
<p>キャンパス全般</p>	<p>◎キャンパスの交通、安全対策の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の盗難防止対策として自転車登録制を徹底した ・(文教町2)サイン設置 ・(文教町2)正門ロータリー環境整備(平成26年12月完成予定) ・(坂本1・片淵)サイン設置(平成27年3月完成予定) ・(文教町2)外灯設備(平成27年1月完成予定) ・盗難防止に関する注意文を掲示(経済) ・引き続き、新入生に対しては、新入生オリエンテーションを実施し、2年次以上の学生に対しては、交通安全・防犯講習会を実施した
	<p>駐車場・駐輪場の改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車登録の申請用紙、登録シールを一新した ・自転車登録を徹底するため、学生へのチラシ配布、掲示、未登録自転車に警告文書を貼付 ・駐輪許可の再登録を周知した(歯) ・片淵キャンパス整備計画に合わせて整備予定(経済)

第12回学生生活調査結果に基づく全学支援・改善事項

平成26年5月31日現在

調査項目	支援・改善事項	対応状況(実施計画又は計画内容)
入学・修学	修学支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価について、未実施の科目責任者に実施の依頼を行い、学生からのフィードバックによる授業内容の向上に努めた(歯) ・引き続き、「学生による教育改善のための協議会」からの意見を取り入れ、教育改善につなげる ・主体的学習促進支援システム(LACS)を導入して、授業や自学自習を支援強化 ・平成26年度から新カリキュラム開始にともないカリキュラムの充実(経済) ・入学時から修学意識を高めるために、新入生合宿研修(1泊2日)を実施して新入生・教職員及び大学院生の相互交流を図るとともに、新入生の期待や不安に応え、研究者として、或いは薬剤師としての将来を考えた大学生活を送るため、履修面や生活面の指導を行っている(薬)
	◎附属図書館サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館では、今年度から夏季休業期間の9月の平日は午後8時まで開館することとしている(土日祝日は従来どおりの開館)。また医学分館では、午前7時30分からの早朝開館の実施を検討する予定である ・附属図書館では、平成25年度に学生用図書を5541冊購入している。これまでも毎年学生用図書を5000冊以上購入し、学生用図書の充実に努めている ・中央図書館を改修し、ラーニングコモンズ(多様な学習に対応するスペース)を設置するとともに、座席数を130(20%)増加した。医学分館を改修し、ラーニングコモンズを設置して、座席数を60以上(20%)増加した。経済学部分館は、利用者スペースの改善を行い、グループ学習への対応を強化した ・開館時間の延長は、セキュリティ等の問題があり、未対応(経済)
	教育の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年から3年次生向けにAdvanced English I・IIを開講 ・学部及び大学院における英語検定試験について、大学経費により実施 ・Online CALLを導入し、24時間対応の自学自習を可能とした ・モジュールテーマ説明会で、モジュール方式の意義・目的について理事が説明を行うとともに、説明資料(理事、テーマ責任者)をホームページに掲載し、学生へ周知する方法の改善を行った ・教養教育の英語授業において特別クラスや習熟度別編成を平成25年度に一部試行、平成26年度から本格実施(経済)

第12回学生生活調査結果に基づく全学支援・改善事項

平成26年5月31日現在

調査項目	支援・改善事項	対応状況(実施計画又は計画内容)
学生相談体制	◎相談体制の充実と周知	<ul style="list-style-type: none"> ・週一回、学部内で行われているカウンセリングの案内について掲示した(教育) ・休学を希望する学生には、保健・医療推進センターでのカウンセリングに関する資料を配付している(教育) ・健康科学の講義中に相談体制について周知 ・ICT基盤センターに、「必携パソコンサポート窓口」及び「LACSサポート窓口」を開設して、相談体制を充実 ・国際教育リエゾン機構教員、留学生指導主事及びチューターによる相談・支援体制を周知、継続する ・引き続き、カウンセラーの週2日の駐在を行った(歯) ・学生支援会議(カウンセラー、学務職員、教務委員長、学生委員長)の月1回開催と復学支援プログラムの実施(経済) ・薬学部学生支援等協議会設置・運用開始した。薬学部各委員会との連携が密になった(薬)
大学生生活	◎学生生活調査の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・学生生活調査の内容については、平成27年度実施予定の第13回学生生活調査に向け、学生生活調査委員会等で今後、検討予定。また、就職、教務担当と協議し、アンケートの1本化を含め、アンケート内容を検討予定
	経済支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・国際的な現場でリーダーシップを発揮することのできる人材及び長崎大学ブランドのグローバル人材の育成に資することを目的に海外留学奨学金制度を平成26年度から実施する
進路・就職	就職支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援室及びキャリアセンター設置の検討に伴い、人材配置についても検討中 ・学外の就職相談員を二名(それぞれ週一回)配置し、学生からの就職に関する相談を受け付けている。また、10月～7月に教員採用試験対策特別講座を開講し、8月以降は、玉園同窓会及び就職相談員による2次試験対策を実施している(教育) ・後援会の負担によるキャリアアドバイザー資格を有する経済学部OBの就職相談員の配置(平成24年度末から1名、週3日)(経済) ・就職「何でも相談・模擬面接」(全学的就職支援事業、平成25年度から週2日)の片淵キャンパスでの開催(経済)

◎は重点支援項目とする。